

グローバル人材育成プログラム I・IIを通して

高野 雄志
Kazushi TAKANO
環境ソリューション工学科 3年

1. はじめに

私は2018年8月22日～9月10日にかけてグローバル人材育成プログラムI・IIに参加した。

予定では9月9日までだったが台風の影響で1日延びた。私の目標は主に3つある。1つ目は自分の英会話力の把握と上達。2つ目は日本だけでなく海外へと視野をひろげること。3つ目は日本とアメリカとの働き方の違いを肌で感じること。

プログラムの参加が決まってからはグローバルコモンズでネイティブスピーカーの方との英会話の実践や大学から与えられた英語学習アプリをほぼ毎日行った。

表1 プログラム日程（現地日付）

8/22～8/25	シリコンバレーツアー キャリアセミナー
8/25～9/10	ホームステイ
8/27～9/7	インターンシップ

2. シリコンバレーツアー

世界的に有名なIT企業、Apple、Google、Facebookなどのオフィスの見学や観光地に行った。Appleの本社の周りにはオリーブの木などが植えられていてオフィスと自然の共存を目指していることが分かった。Googleのオフィスには恐竜の模型やビーチバレーをできる場所がありアミューズメントパークのようだった。施設が充実している分人員の入れ替わりが激しくハードだと聞いた。シリコンバレーの歴史にはゴールデンゲートブリッジが関わっていること、ツインピークス山頂からサンフランシスコの街並みを一望した。

3. キャリアセミナー

起業セミナーとグローバルキャリアセミナーに参加した。私は特にグローバルキャリアセミナーが印象に残っている。海外で働いておられる小野さんと石坂さんのお2人のお話を伺い、小野さんからは自分のしたいことを貫く大切さ、石坂さんからは失敗を恐れず挑戦し続ける大切さを学んだ。お2人の言葉に力を感じた。特に印象に残っている話は石坂さんが20歳までレスリングの夢を追いかけていたが、料理人を目指すことに進路を変え1人でノーブランチでフランスに修行に行ったことに驚きました。

4. ホームステイ

私のホストファミリーはホストマザーのベトナム出身のConnieさん1人でサンノゼに住んでいた。しかし、週末にConnieさんの恋人のLorenさんがサンフランシスコから来られ3人で過ごした。Connieさんはベジタリアンだった。日本ではあまり耳にしない言葉で野菜ばかり食べる人だと思っていた。しかし、ベジタリアンとは肉や魚などの生き物を食べないことと分かった。お2人とも日本のことが好きで線香や調味料など日本の製品を使っておられた。日本の話をすると質問をしながら、興味深く聞いてくださりうれしかった。

週末だけでなく仕事終わりにたくさんの方に連れて行っていただいた。サッカーやアメリカンフットボール観戦、モンレー水族館やロンバートストリートなどの観光地、Connieさんの勤め先のオフィス見学、Connieさんの両親のお宅でのディナーへの招待などたくさんの方の経験をさせていただくことに感謝の気持ちでいっぱいだ。

夕食の時に今日あった出来事を話し交流した。思うように英語で伝えることができず、困ったこともあった。私が気づいた日本との文化の違いを話すと驚いて笑顔になってくれたのがうれしかった。ホームステイを始めて1週間が経つ頃にはネイティブスピーカー同士の会話が聞き取れるようになりリスニ

ング力が上達していることに気づいた。

5. インターンシップ

私は Nippon Trend Food Service, Inc という Yamachanramen をブランドに家庭用袋めんや店舗に麺の配達をしている企業で研修を2週間させていただいた。ベトナム、メキシコ、アメリカ、日本出身の方々が働いておられるいろんな言語が飛び交っていて多様性を感じた。今回のインターンシップでマーケティングに関わる仕事をしたいと思っていた。

初日は工場内で製麺の生産ラインの見学と麺を入れる段ボールの組み立てを約200個行った。単純作業の繰り返しは苦手な私には時間が過ぎるのが長く感じられた。1つの作業が終わっても次の指示がないことに驚いた。最初はどうしていいかわからず焦ったが、近くにいた方に「May I help you?」と聞くと仕事が与えられた。このとき日本との違いを感じた。休憩時間に社員の方と話すことが1つの楽しみだった。工場で働く方はベトナムの方が多く去年 ASEAN グローバルプログラムでベトナムに行った経験を活かして「シンチャオ」とベトナム語であいさつをしたり、ベトナムでの経験を話した。メキシコ料理を分けてくださる方もいた。みなさん優しく私を迎え入れていただいた。私が特に印象に残っているのは3日目と5日目だ。3日目には社長様とお話を伺うことができた。起業のきっかけや多様な社員をどのようにまとめているか、会社の方針などたくさんの方のことを学べた。起業の社長様と話せる機会は滅多にないことなのでとても貴重な経験だった。

5日目は社長様と数名の社員の方と一緒に麺やスープを取り扱う企業へのプレゼンテーションに行かせていただいた。新しいスープの組み合わせの提案をされ、試食していただいた。私はスープをよそう担当をしていた。みなさん試食をすると笑顔になって美味しいと言ってくださりうれしかった。このプレゼンテーションに関わることができてよかったと思う。

2週間働くことにしんどさを感じることもあったが、自分から仕事をもらいに行く姿勢、社長との距離が近く関われること、多様な社員の方がおられることなど多くのことを学べた。

表2 インターンシップの日程

1日目	麺の製造ラインの見学 ダンボール組み立て
2日目	スケジュール管理ソフト ダンボール組み立て
3日目	ウェブデザイン 社長様とお話 棚卸の準備
4日目	棚卸の準備 マーケティング学習
5日目	プレゼンテーションのお手伝い 棚卸
6日目	マーケティング学習 データ入力処理の説明
7日目	データ入力処理 (Excel)
8日目	データ入力処理 (Excel)
9日目	データ入力処理 (Excel)
10日目	データ入力処理 (Excel)